



第 85 回日本消化器内視鏡技師学会のご案内

学会長：吉田 弥須子（朝日大学病院）
会 期：2020 年 11 月 6 日（金）・7 日（土）
会 場：奈良県コンベンションセンター
奈良県奈良市三条大路 1 丁目 1

【演題募集期間】
2020 年 2 月 3 日（月）から
5 月 11 日（月）まで

【メインテーマ】 「進化する消化器内視鏡検査・治療 ～知識と技術の向上～」
「みる」を極める 「つかう」を極める 「つなぐ」を極める

消化器内視鏡検査・治療は日々進化しています。新しい機器や処置具の開発により技術や知識の習得が日々必要とされ、そして受け継いでいかなければなりません。また、医療現場においてもコンピューターAI 診断、膨大なデータを保存し診断・治療に情報の共有ができる JED。新しい令和時代もスタートし、更に内視鏡技師としてどこまで安全、安心、安楽な検査・治療に貢献できるのか皆様と考え学んで行ければと思います。

「イブニングセミナー」 「消化管出血に対する緊急内視鏡的止血術」～コツとピットフォール～（仮題）

講師：朝日大学病院 副院長 消化器内科 診療部長 教授 八木 信明 先生

緊急内視鏡治療・処置においてチーム医療は欠かせないと思います。上部・下部緊急内視鏡止血術について、また情報の共有とチーム医療、内視鏡技師に求められるものについてご講演いただく予定です。

* イブニングセミナー発行された学会参加登録【2日間共通】は、翌日の学会にも入場できます。

「特別講演」 「内視鏡室での医療安全について（仮題）」

講師：名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 顧問弁護士 北野 文将 先生

「教育講演」 「内視鏡検査治療中の内視鏡技師の役わり（仮題）」

講師：熊本地域医療センター 内視鏡室 淡路 誠一 先生

「教育講演」 「内視鏡治療・検査時の介助と処置具の使用ポイント（仮題）」

講師：労働者健康安全機構 大阪労災病院 内視鏡センター 出野 憲由 先生

「教育講演」 「内視鏡室でのチーム医療について（仮題）」

講師：NTT 東日本関東病院 内視鏡室 志賀 拓也 先生

「シンポジウム」 「安全・安心・安楽な検査、治療における技師の役割」

内視鏡検査・治療技術は、機器や処置具の開発とともに日々進歩し高度化しています。その中で内視鏡技師がどのように検査・治療に関わっていくか、日ごろ行っている様々な工夫や取り組みを発表していただきます。

「一般演題」

内視鏡における看護、検査、前処置、洗浄・消毒、治療、処置具、管理、教育など、内視鏡に関することを広く募集致します。

* 応募演題においては、倫理的配慮、(実験研究における2群振り分けの詳細についても)の記載のない場合は採択されない可能性があります。

◆演題応募について◆

1. すべて WEB での応募・登録となります。後日公示します。
2. 演題登録期間は、2020 年 2 月 3 日（月曜日）から 5 月 11 日（月曜日）です。
* 詳細は日本消化器内視鏡技師会ホームページ、または日本消化器内視鏡技師会報 No. 64 号をご参照ください。
3. プログラム構成は、演題数、内容などにより一部変更することがありますのでご了承ください。
4. 優れた演題発表に対して「日本消化器内視鏡技師会長賞」「日本消化器内視鏡技師学会長賞」を授与いたします。

* 学会参加費：¥7,000 円【2日間共通】

(開催当日の受付にてお支払いください。事前登録・申し込みはありません)

【機器展示・書籍・相談コーナー】

内視鏡関連企業のご協力により内視鏡機器、処置具、消毒薬剤、感染管理、その他多くの内視鏡関連製品の展示を開催します。

